



広島県章

平成 29 年 度

広島県職員採用試験 (短大卒業程度)  
(高校卒業程度)

# 受 験 案 内

- |            |  |
|------------|--|
| ■ 受付期間     | 平成 29 年 6 月 30 日 (金) ～ 9 月 5 日 (火) 17 時                |
| ■ 第 1 次 試験 | 平成 29 年 9 月 24 日 (日)                                   |
| ■ 試験会場     | 広島市 福山市 (短大卒業程度は広島市のみ)                                 |
| ■ 受験申込手続   | 原則として、広島県電子申請システムにより申込みを行ってください。詳しくは 5 ～ 6 ページを御覧ください。 |

平成 29 年 6 月 30 日  
広島県人事委員会

## 1 試験区分，採用予定人員，勤務先及び職務内容

種類	試験区分	採用予定人員	主な勤務先	主な職務内容
短大卒業程度	司書	1名程度	県立図書館	レファレンス，図書館資料の収集・整理等の図書館の専門的事務
高校卒業程度	行政（一般事務）	7名程度	知事部局，教育委員会等の各課及び地方機関等並びに県立学校等	庶務・経理，予算，企画・立案，広報，調査，指導，奨励・振興，渉外・折衝等
	行政（小中学校事務）	18名程度	広島市立を除く市町立小中学校等	庶務・経理，学校施設・財産の維持管理等
	行政（警察事務）	5名程度	警察本部の各課，警察学校及び警察署	庶務・経理，予算，企画・立案，広報，調査，指導等（日直・宿直や交替制などの変則的勤務を含む。）
	総合土木	2名程度	土木建築局，農林水産局，企業局等の各課及び建設事務所，農林水産事務所，水道事務所等	道路・河川，港湾，都市計画，農村整備，水道等の事業に関する企画，設計，施工管理等

（注）受験申込にあたっては，上記の試験区分から**1つだけ**を選択してください。（短大卒業程度試験及び高校卒業程度試験の両方を受験することはできません。）

## 2 受験資格

（1）次に該当する者が受験できます。（学歴を問いません。）

ア 短大卒業程度試験

**昭和63年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた者**

**ただし，司書の資格を有する者又は平成30年3月末日までに取得する見込みの者でないと受験できません。なお，資格を取得できない場合は，採用される資格を失います。**

イ 高校卒業程度試験

**平成8年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者**

（2）次のいずれかに該当する者は受験できません。

ア 日本の国籍を有しない者（短大卒業程度試験を除く。）

イ 成年被後見人，被保佐人

ウ 禁錮以上の刑に処せられ，その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

エ 広島県の機関から懲戒免職の処分を受け，その処分の日から2年を経過しない者

オ 日本国憲法施行の日以後において，日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し，又はこれに加入した者

### 3 試験の方法

試験項目		配点	試験区分			内 容
			短大卒業 程度	高校卒業 程度 (行政)	高校卒業 程度 (総合土木)	
第1次試験	教養試験 (択一式)	45	○	—	○	公務員として必要な一般的知識及び知能 についての筆記試験 (短大卒業程度：2時間30分，高校卒業程 度：2時間) ※試験問題の出題分野は別表1参照
		70	—	○	—	
	専門試験 (択一式)	55	○	—	○	各試験区分に応じた専門的知識，能力，技 術等についての筆記試験（2時間） ※試験問題の出題分野は別表2参照
	論文試験	20	○	—	—	文章による思考力，構成力等についての論 文試験（1時間，800字程度）
	作文試験	30	—	○	—	文章による表現力，構成力等についての作 文試験（1時間，800字程度）
	適性検査	—	—	○	○	職務遂行に必要な適性についての検査
第2次試験	面接試験	120	○	—	—	使命感，信頼感，コミュニケーション力， 判断力，積極性，達成力等についての面接 試験 ※2段階の個別面接を実施します。
		100	—	○	○	

- (注) 1 教養試験及び専門試験は，短大卒業程度試験では短期大学卒業程度，高校卒業程度試験では高等学校卒業程度で行います。
- 2 第2次試験は，第1次試験の合格者についてのみ行います。
- 3 最終合格者は，第1次試験と第2次試験の成績を総合して決定します。
- 4 試験当日実施するすべての試験項目を受験した場合に限り，有効に受験したものとします。
- 5 各試験項目（高校卒業程度試験における適性検査を除く。）において，その結果が一定の基準に達しない試験項目が一つでもある場合は，他の試験項目の結果にかかわらず不合格となります。
- 6 教養試験及び専門試験は標準化点（素点ではなく平均点及び標準偏差等を用いて算出）を採用しています。
- 7 教養試験及び専門試験の例題並びにこれまでに実施した論文試験及び作文試験の問題は，行政情報コーナー（広島県庁南館1階），県立図書館（広島市中区千田町三丁目7-47）及び広島県ホームページ（<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/saiyou-reidai-index.html>）で閲覧できます。

(別表1) 教養試験(択一式)の出題分野

短大卒業程度	知識分野 … 社会科学, 人文科学, 自然科学等 知能分野 … 文章理解, 判断推理, 数的推理, 資料解釈等
高校卒業程度	知識分野 … 社会, 国語, 数学, 理科, 英語等 知能分野 … 文章理解, 判断推理, 数的推理, 資料解釈等

(別表2) 専門試験(択一式)の出題分野

短大卒業程度	司 書	生涯学習概論, 図書館概論(図書館制度を含む。), 図書館経営論, 図書館サービス論, 情報サービス論, 図書館情報資源論, 情報資源組織論, 児童サービス論
高校卒業程度	総合土木	数学・物理・情報技術基礎, 土木基礎力学(構造力学, 水理学, 土質力学), 土木構造設計, 測量, 社会基盤工学, 土木施工, 農業土木設計, 水循環, 農業土木施工, 農業に関する基礎(農業と環境, 農業情報処理等)

4 試験の期日・場所及び合格発表

試 験	期 日	場 所	
第1次試験	9月24日(日) 午前8時30分から (受付開始 午前8時から)	広島会場	広島県庁 (広島市中区基町10-52)
		福山会場 ※注1	広島県東部総務事務所 (福山市三吉町一丁目1-1)
第1次試験合格発表	10月13日(金) 午前9時	【掲示】合格発表日の午前9時に広島県庁掲示板に合格者の受験番号を掲示します。 【本人通知】合否にかかわらず受験者全員に合否結果を郵送で通知します。 【インターネット】掲示後, 1時間以内に広島県ホームページに合格者の受験番号を掲載します。	
第2次試験	10月26日(木)~11月1日(水) のうち, 第1次試験合格通知で指定する日	広島県庁(広島市中区基町10-52)	
最終合格発表	11月17日(金) 午前9時	【掲示】合格発表日の午前9時に広島県庁掲示板に合格者の受験番号を掲示します。 【本人通知】合否にかかわらず受験者全員に合否結果を郵送で通知します。 【インターネット】掲示後, 1時間以内に広島県ホームページに合格者の受験番号を掲載します。	

(注) 1 短大卒業程度試験の第1次試験の会場は, 広島会場のみです。

2 第1次試験の終了は, 短大卒業程度試験は16時頃, 高校卒業程度試験は, 行政は13時過ぎ頃, 総合土木は14時過ぎ頃を予定しています。

3 第2次試験の日時・場所等の詳細は, 第1次試験合格通知の際に指定します。

4 広島県ホームページのアドレス <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/>

## 5 試験成績の通知

この採用試験を有効に受験して不合格となった場合は、試験成績を記載して通知します。

対象者	通知内容	通知方法
第1次試験 不合格者	第1次試験の総合得点、総合順位及び試験項目ごとの得点	合格発表の際の 不合格者への本人 通知に併せて お知らせします。
第2次試験 不合格者	第1次試験と第2次試験の各総合得点、各総合順位及び試験項目ごとの得点	

## 6 合格から採用まで

- (1) 採用試験の最終合格者は採用候補者名簿に登載され、そのうちから各任命権者（知事，教育委員会，警察本部長等）が採用者を決定します。この名簿は，原則として1年間有効です。
- (2) 最終合格者の数は，採用見込数と辞退見込数とを基礎として決定されますが，採用数を上回るようになった場合，合格しても採用されないことがあります。
- (3) 給与等は，平成29年4月1日現在で次のとおりです。（広島市内に勤務した場合）
  - 短大卒（司書） 初任給 約176,500円
  - 高校卒 初任給 約161,300円
  - 学歴や職歴などにより増額されることがあります。
  - 上記のほか，諸手当として，期末・勤勉手当（1年間に給料月額などの4.30か月分），扶養手当，住居手当，通勤手当，時間外勤務手当等が支給されます。